

# 主な行動報告&予定

- 7月** 県市議長会（慢性疲労症候群救済意見書提案）  
 東海環状自動車道建設促進会議・参議院選挙公示  
 市PTA研究大会・青少年健全育成市民会議街宣  
 中濃地方拠点都市地域整備推進協議会  
 広報特別委員会・消防激励会・広見線対策協議会  
 会派視察（バラを活かしたまちづくり研究）  
 さつき会（各界責任者で市の課題検討）  
 市防災会議（次期地域防災計画ほぼ完了）  
 消防団激励（地域の謝意伝達と家族へ感謝挨拶）  
 参議院選挙・加茂消防事務組合議会  
 幹線道路促進期成同盟会（県単位の合同総会）  
 四線期成同盟会（関連地域の道路建設促進）  
 地域夏祭り・議運（次期委員会、審議会構成）  
 4事務組合議会（2組合議長の大任今回で終了）

- 8月** 木津川市来訪（議会改革）  
 自治会花壇コンクール審査（花好きには苦行）  
 県操法大会（消防団感謝祭・可児のおもてなしは）  
 議運・全協（正副議長立候補所信表明演説）  
 名城大学理事面会（大学撤退誠意ある提案を要望）  
 帷子まちづくり懇談会（各々の立場で自由、活発に）  
 Eポート大会・加茂学園太鼓訪問（今年もフィバー）  
 可児夏祭り（3ヶ国語で挨拶試したがスベター）  
 議運・本会議（議長退任御礼挨拶）  
 民生児童委員推薦会（地域安心の要、何卒よろしく）  
 小学校草刈り（じいさん、ばあさんパワー全開）  
 震災支援バザー・フリーマーケット（善意に大感謝）  
 全協（名誉市民・教育委員・固定資産評価審査委員）

- 9月** 市防災訓練（各地真剣取組み・弊ブログ9/5参照）  
 本会議開会（条例改正・補正予算・決算審査上程）  
 予算決算委員会（今会は説明のみ・聞き取りに集中）  
 牟田洞古窯群発掘場所見学（人間国宝と同道の感激）  
 中学校体育祭（かけっこ中心のシンプルさや良し）  
 地域敬老会（∞増加にめでたくもあり、めでたくも）  
 予算決算委員会（身の丈に合った市政運営を質疑）  
 常任委員会（職員給与改正条例案否決）  
 小学校運動会（真剣さと楽しさのバランス最高）  
 予算決算委員会分科会（提言まとめに英知結集）  
 予算決算委員会（討論・やっと採決）  
 本会議（職員給与改正条例可決・賛成討論）  
 オーストラリア高校生ホームステイ

- 予定** 議会報告会  
 11月9日 午後7時から 春里公民館  
 11月10日 午後2時から 下恵土公民館  
 11月16日 午後7時から 平牧公民館  
 第5回定例会 一般質問  
 12月4日から

# さかいまさし通信 まめなかな



オーストラリア高校生と和太鼓交流

## ご挨拶



可児市 市議会議員  
さかい 正司  
座右の銘 広く遠くゆっくり

記録的な猛暑が過ぎ、ようやく秋の心地よさを感じる頃となりました。皆さまにはお変わりなくお過ごしのことと存じます。議長職を一年間務めました。在職中には清流国体、清流大会に始まり、2つの国政選挙、東海地区、県レベルの会議等々、近隣の4市町の首長選挙や出来事が多い任期でした。市政では「いじめ防止に関する条例」と長年の願ひであった「議会基本条例」の制定に立ち会えたことが、強く記憶に残っています。この貴重な経験を活かし、議員活動にさらなる磨きをかけたし、心新たにしています。変わらぬご支援ご協力を賜ります様、お願い申し上げます。

# 市議会のイロハ

## ■討論

議案を審議するには、まず、提案理由の説明を求め、疑問点を提案者に質疑をします。

続いて※、自分の考えに賛成してくれる議員を増やすために討論をし、採決となります。

(※途中で自由討議を入れる場合もあります)

今回の議会では、市職員の給与を引き下げる条例改正に賛成の討論をしました。

そもそも地方公務員の給与は、議会や住民の意思に基づき地方が自主的に決定すべきものであり、国が地方公務員の給与削減に関することは、地方自治の根幹に関わる問題と認識していました。しかし今回は県からも国の方針に沿うよう強い要請があり、県との信頼関係維持という新しい局面が現れました。

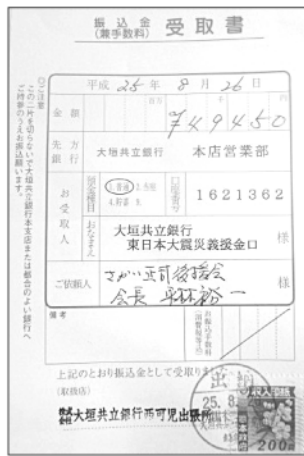
県との関係は市の課題解決にとって非常に重要です。

例えば県営水道の受水費交渉に僅かでも影響がでるようなことになれば、我が可児市の水道料金問題という市民全体に影響する、重大事になります。

## 震災支援バザー・フリマ報告

多くの方にご協力いただき誠に有難うございました。善意の集計は次のようになりました。

フリマ協賛金+バザー売上金=34,163円  
 来場者協賛募金=17,287円  
 合計34,163円+17,287円=51,450円  
 公民館使用料支払い2,000円を差し引いて東日本大震災義援金として49,450円  
 上記金額を日本赤十字社にお送りしました。



法律用語の「違法性阻却」といふ言葉で、賭博禁止条文があらぬがら競馬・競輪・競艇等が行われている現実を肯定する説明ができます。

これは社会的な利益を優先し、違法性を退けるという法理論です。

今回のケースはこの理論のように、コトワリを後にまわし、県と

## 知って得するマメ知識 <vol.24>

### ひつじの毛のお話し



ひつじの国オーストラリアからレッドランド市長、クリーブランド高校長達や生徒3名が可児工業高校と姉妹校調印に来日されました。

我が家に高校生1名が5日間、ホームステイしました。

大好きな国のため、話したいことが多すぎて肝心のひつじの毛の素晴らしさを語るのを忘れてしまいました。(無用だったかな?)

の信義を重んじ、市民の利益を優先すべきだと考えます。

市民目線に立って、本議案に賛成し、市民福祉の向上に繋げるのが政治に関わる者の使命であると硬く信じます。

と言う、いささか歯切れの悪い討論内容になりました。

議長職を遂行するには、一に健康、二に目標、三に行動と認識し、一年間務めました。健康維持は公人として最低限の義務&最優先課題と、「健康のためなら命まで」に、近く心掛けました。目標は議会基本条例の精神と倫理規定を全議員が実践することでしたが、倫理規定そのものが議長任期切れギリギリで制定されるという結末となりました。行動は、思いと裏腹の現実に立ち往生の連続でした。高額水道料金は常に念頭にあり議長連中で「むしろ旗」作戦を練りましたが、県の水道料金値下げ示唆で中断しました。今回討論したのも「水道料金」への過剰反応だと自覚しています。

☆今回は「ロハスの窓」を休ませていただきます。



編集後記